

船舶事故調査報告書

平成30年4月18日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（消波ブロック）
発生日時	平成29年8月3日 05時30分ごろ
発生場所	沖縄県竹富町竹富東港 竹富東港第4号灯標から真方位260° 350m付近 （概位 北緯24° 20.1′ 東経124° 05.8′）
事故の概要	プレジャーボートマリンは、航行中、防波堤の消波ブロックに衝突した。
事故調査の経過	平成29年8月9日、主管調査官（那覇事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート マリン、5トン未満（長さ5.37m）
船舶番号、船舶所有者等	296-16495 沖縄、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、一級小型・特殊・特定
負傷者	軽傷 1人（船長）
損傷	船首部外板に破口
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南西、風力 2、視界 良好 海象：海上 平穏 日出時刻：06時13分
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、帰港する目的で、竹富東港に向けて沖縄県石垣市石垣港を出港した。 本船は、竹富東港付近に到達し、船長が同港に近づいたのでほっとして居眠りに陥り、竹富東港南側の防波堤の消波ブロックに衝突した。
分析	本船は、航行中、船長が居眠りに陥ったことから、竹富東港南側の防波堤の消波ブロックに衝突したものと考えられる。 船長は、竹富東港に近づいて安心したことから、気が緩んで居眠りに陥った可能性があると考えられる。
原因	本事故は、日出前の薄明時、本船が、航行中、船長が居眠りに陥ったため、竹富東港南側の防波堤の消波ブロックに衝突したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・操船中に眠気を感じた際には、体を動かすなどして居眠り防止に努めること。